



しおかせ

令和4年度
豊橋市立大崎小学校
学校だより
令和5年2月7日
第10号

アンケート集計結果から来年度に向けて

保護者の皆様、今年度も学校生活アンケートにご協力くださりありがとうございました。本校では、目の前の子どもたちの健やかな成長のため、教職員の協働体制で教育活動を進めております。しかし、まだ不十分な点、改善の必要な点があります。このアンケートを通して、保護者の皆様の貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善にあたっていきたいと思います。保護者と児童のアンケートについては、別紙に設問の内容と結果のグラフを掲載しましたので、ご覧ください。

保護者・児童ともに評価が高かった設問・・・1, 6, 7, 14, 16, 21※()は児童アンケート

- 1 先生は、子どもに学習の基礎基本を定着させるためにきめ細やかな指導をしていますか(大切なところをわかるまで教えてくれますか)
- 6 学校は、行事や集会活動において、高学年を学校のリーダーとして育てていますか(行事やなかよし班活動にすすんで参加していますか)
- 7 学校(先生)は、～友達と仲よくすることやルールを守ることの大切さ(ルールややってもよいこと・悪いこと)を(しっかりと)教えていますか
- 14 先生は、いじめや学級での問題にきちんと対応していますか(しっかりと指導してくれますか)
- 16 学校は、安全な環境づくりや不審者対策をしっかりと行っていますか(災害・不審者から身を守るのに、どうしたらよいか教えてくれますか)
- 21 先生は、授業を楽しめる雰囲気づくりやわかりやすい指導を(授業をわかりやすくするためにいろいろと)工夫していますか

保護者において非常に評価が高かった設問・・・9, 17, 18, 19, 20

- 9 学校は、子どもが健康的な生活を送ることができるように指導していますか
- 17 学校は、教育活動やESDの取り組み、子どもの様子を学校新聞、学校だより、学年通信、HP等によくわかるように伝えていますが
- 18 学校は、保護者や地域の人の力を生かした教育を行っていますか
- 19 学校は、保護者や地域の意見・考えを把握し、地域とともに子どもを育てることを意識して取り組んでいますか
- 20 先生は、子どもたちに対して明るくにこやかに接していますか

高評価の設問についての考察

設問1:今年度も、算数では、全学年でTT(ティームティーチング)により、一人一人の進度や理解の状況に合わせた指導を行っています。また、今年度から5,6年生は、算数・理科(6年生のみ)、体育、英語の4教科において教科担任制を実施し、それぞれの教科の専門の教員が指導にあたっています。このことにより、専門性を生かしたわかりやすい授業が実現できており、子どもたちの学習意欲が向上しています。来年度も、できる限り、TTや高学年教科担任制を実施していく予定です。さらに、一人一台のタブレット端末をより効果的に活用し、自分の進度に合った学習を自分で選んで進められるように学習環境を充実させていきたいと考えています。

設問6:月1回のなかよし班(縦割り)遊びでは、班長である6年生が下学年の意見を取り入れながら遊びを決め、みんなで仲よく遊ぶ姿がみられました。また、大崎オリンピックでも、高学年が応援合戦や全校種目などでリーダーシップをとって会を盛り上げていました。委員会活動では、学校をよりよくするためにキャンペーン活動や集会などを企画・実行しています。本校では、高学年が学校のリーダーとして学校を引っばっていくという自覚をもっており、これを今後もつなげていけるよう指導・支援していきたいと思っております。

設問7,14:学校では、普段から周りの人のことを考えた行動ができるように、道徳の時間を中心に心の教育の充実を図っています。また、問題が起きた時には教職員が連携して対応できるように、支援体制を整えています。

設問16:年4回行っている避難訓練のほか、シェイクアウト訓練を数回実施し、もしもの時の身の守り方を繰り返し確認しています。特に、1月の「いのちを守る週間」には、休み時間や掃除中など担任がいなくときの避難の仕方も訓練し、いつどこにいるときに災害が起きても正しい判断で行動できるようにしています。また、6月には防犯訓練も行い、不審者に会ったときの身の守り方も学習しました。今後も、訓練が形だけにならないよう、その意義を子どもたちに伝えながら継続していきます。

設問20,21:この二つの設問への高評価は、日頃から私たち教職員が心がけていることだけに、うれしい評価です。本校では、子どもたちが毎日楽しく学校生活を過ごせることを第一に考えています。そのためには、教職員一人一人がいそいそと働ける職場環境が必要不可欠だと考え、教職員が気軽に相談し合える職場の雰囲気づくりに努めてきました。また、授業力向上のための研修も積極的に行い、お互いの授業を見合う場も設定しました。このように教職員がともに学び、切磋琢磨することが、笑顔の絶えない学級・学校づくりや楽しい授業づくりにつながっています。

設問9:今年度は、「運動と姿勢」をテーマに学校保健委員会を行いました。スポーツトレーナーの神谷先生をお招きし、小学生のうちに運動をしておくことの大切さや、姿勢が健康に与える影響などについてお話していただきました。また、「早寝・早起き・朝ごはん」が習慣化されるように、年3回「げんきチェック」を行っています。健康的な生活習慣をつくらせていくためには、学校と家庭との連携が不可欠です。今後も、こうした取り組みを継続していきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。

設問17:本校では、地域との関わりを大切にしたい教育活動を展開しています。地域のかたがたの協力を得るためには、まず学校のことを知っていただく必要があると考え、広報活動に力を入れています。HPでは、行事、ゲストティーチャーによる授業や校外学習のほか、普段の子どもたちの様子をタイムリーに伝えていきます。また、学校だよりを月1回発行し、本校で力を入れていることや、地域と関わりのある学習などを掲載しています。こんなことを知りたいといったご要望がございましたら、学校までご連絡ください。

設問18,19:昨年度までのESD(持続可能な開発のための教育)の研究で、大崎校区の皆さんを「地域の先生」としてお招きし、地域との関わりを大切にしたい授業を展開してきました。そのおかげで、以前に比べると、地域への愛着が高まり、地域のために自分たちでできることはないかと考え、行動する姿がみられるようになってきました。今後も地域とともに充実した活動を展開していきたいと考えていますので、地域の皆様も引き続きご協力をお願いします。

保護者・児童ともに評価が低かった設問・・・2, 12, 24 ※ () は児童アンケート

- 2 お子さんは、自分が疑問に思ったことについて、すすんで解決しようとしていますか(目標をもってすすんで学習に取り組んでいますか)
12 お子さんは、あいさつがよくできますか
24 お子さんは、地域社会や周りの人に役立ちようとする態度が身についていますか(地域の人たちと一緒に活動し学習を進めることが好きですか)

児童において特に評価が低かった設問・・・8, 9, 13, 17, 19

- 8 あなたは、すすんで運動に取り組んでいますか
9 あなたは、早寝早起きや食事など、健康に気をつけて生活していますか
13 あなたは、困ったことがあったとき、相談できる先生がいますか
17 あなたは、学校から出されるいろいろなおたよりを、家の人に見せていますか
19 あなたは、学校であった楽しかったことを家で話しますか

低評価の設問についての考察

設問2:「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」の回答が、保護者・児童ともに85%に届きませんが、保護者の回答では、7月から15%ほど上がっています。子どもたちの様子からは、ESDを中心に、疑問に思ったことや社会や世界の問題を自ら解決していこうという姿勢がみられるようになってきています。また、タブレット端末が一人一台配付されたことで、調べたいことをいつでも調べられる環境が整備されてきました。自らの力で未来を切り拓いていける子どもたちを育てていくために、今後も、指導方法やカリキュラムの改善に取り組んでいきます。

設問12:高学年から始まった挨拶運動に低学年も加わり、挨拶をしていこうという雰囲気が広がっています。しかし、登校する子どもたちの様子を見ると、うつ向いたまま挨拶をする子、声が小さくなってしまいう子もいて、だれもか挨拶できる学校とは言い難い状態です。学校では、繰り返し声をかけていくとともに、挨拶の価値を伝えていきます。学校だけでなく、家庭や地域においても挨拶ができることを目指していきますので、引き続きご協力をお願いします。

設問8:休み時間になると、多くの子が外に出て鬼ごっこやボール遊びをしています。しかし、中には教室で読書やおしゃべりをして過ごす子もいます。静かに読書をするのもよいのですが、健康的な体づくりのために、運動をする習慣をつけていく必要があるため、運動できる場面を多くつくっていきたいと思います。

設問9:12月は、「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」と回答した児童が70%を切っており、3分の1の児童ができていないと自己評価しています。ゲームをしたりYouTubeを観ていたりして夜更かししてしまう児童が多いようです。学校では、引き続きげんきチェックを行って指導をしていきますが、ご家庭でもルールをつくるなどして規則正しい生活ができるような支援をよろしくをお願いします。

設問13:子どもたちが悩みをもったとき、気軽に話せる教職員がいることは、心の安定につながります。この設問は昨年度とほぼ同じで、4分の1近くの子が、「相談できる先生がいない」と答えています。担任以外の教職員もすべての子どもに声をかけるように心がけ、困った時には相談できる環境づくりに努めていきたいと思います。

設問17, 19:この二つについては、昨年度も評価が低い設問でした。学校と家庭が連携して取り組めるよう、さらに改善を加えていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

児童において昨年度よりも評価が特になくなった設問・・・18, 24

- 18 あなたは、学校にいろいろな先生が来て教えてくれる授業が好きですか
24 あなたは、地域の人たちと一緒に活動し学習を進めることが好きですか

設問18, 24:他の設問よりは評価が低いものの、どちらも「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」が昨年に比べて増加しています。今年度は、3年生が新たに消防団のかたによる社会科の授業を行ったり、6年生が校区の老人クラブのかたと交流会を開いたりしました。こうした関わりを通して、地域への愛着を高め、地域社会に貢献したいという心を育成していきたいと思います。



給食の白衣についてのお願い

すでに文書にてお知らせしましたように、給食当番が使用する白衣について、来年度からは共用廃止となりました。それに伴い、ご家庭で白衣と帽子を準備していただくこととなります。低学年については、スモック型の白衣やキャップなど、一人で着脱できるものをご準備ください。不明な点がございましたら、学校までご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。

